

.....
カテゴリー:お知らせ

令和6年 7月27日

**第34回埼玉県消防操法大会の開催結果について
～行田市消防団が埼玉県代表として全国大会へ出場します～**

埼玉県と公益財団法人埼玉県消防協会が共催で「第34回埼玉県消防操法大会」を開催し、県内64消防団から選抜された14隊が消防活動の基本である消防ポンプ操法の技能を競い合いました。

なお、ポンプ車の部で優勝した行田市消防団は、令和6年10月12日(土)に宮城県で開催される「第30回全国消防操法大会」に埼玉県代表として出場します。

● 開催日時・場所

令和6年7月27日(土) 埼玉県消防学校(鴻巣市)

● 大会結果

1 ポンプ車の部(参加隊13隊)

優 勝 行田市消防団

コメント

「今までの訓練の成果を本日この場で発揮することができ、それが評価されたことを光栄に思います。全国大会に向けてより一層の研鑽を積みたいと思います。」

2 小型ポンプの部(参加隊1隊)

優 勝 松伏町消防団

コメント

「チーム一丸となり訓練の成果を出しきる事が出来ました。それが結果に繋がったということを誇りに思います。ありがとうございました。」

【参 考】

第34回埼玉県消防操法大会の概要

- 1 開催日時 令和6年7月27日（土）午前7時10分～午後12時10分
- 2 場 所 埼玉県消防学校（鴻巣市）
- 3 出場消防団
 - (1) ポンプ車の部（13隊）
戸田市消防団、行田市消防団、熊谷市消防団、所沢市消防団、三芳町消防団、春日部市庄和消防団、鴻巣市消防団A、日高市消防団、鴻巣市消防団B、蕨市消防団、羽生市消防団、皆野町消防団、東松山消防団
 - (2) 小型ポンプの部（1隊）
松伏町消防団
- 4 主 催 公益財団法人 埼玉県消防協会
- 5 共 催 埼玉県
- 6 後 援 公益財団法人 日本消防協会
- 7 競技の概要
 - (1) ポンプ車の部
5人一組で消防ポンプ自動車を使用し、約50m前方にある標的に放水し、倒すまでの動作の正確性や所要時間を競うもの。
 - (2) 小型ポンプの部
4人一組で小型ポンプを使用し、約50m前方にある標的に放水し、倒すまでの正確な動作の正確性や所要時間を競うもの。
- 8 参加者（選手、来賓、消防団関係者等）
約1,000人
- 9 その他
第30回全国消防操法大会の概要
 - (1) 開催日時：令和6年10月12日（土）
 - (2) 開催場所：宮城県総合運動公園グランディ21

写 真

●ポンプ車の部優勝 行田市消防団

操法実施時



優勝旗授与



●小型ポンプの部優勝 松伏町消防団

操法実施時



優勝旗授与

